

## くるめ生きものプラン（仮称）案について

### 1. 目的

くるめ生きものプラン（仮称）～久留米市生物多様性地域戦略～案は、久留米市環境基本計画に基づく行動計画として位置付け、久留米市の自然から受けるめぐみを次の世代に引き継ぎ、将来にわたり自然とふれあい、自然のめぐみと生きる社会の実現を目的とします。

### 2. 経過と構成

平成 27 年度に政策アドバイザー及び福岡県と協議のうえ素案を作成しました。

平成 28 年度は素案を基にして、環境審議会、生物多様性地域戦略検討委員会及び福岡県との協議により、コンセプト及び素案を見直し、市民公益活動団体との意見交換やワークショップ及び庁内の意見を反映し、5 章からなる本編と資料編にて構成しております。

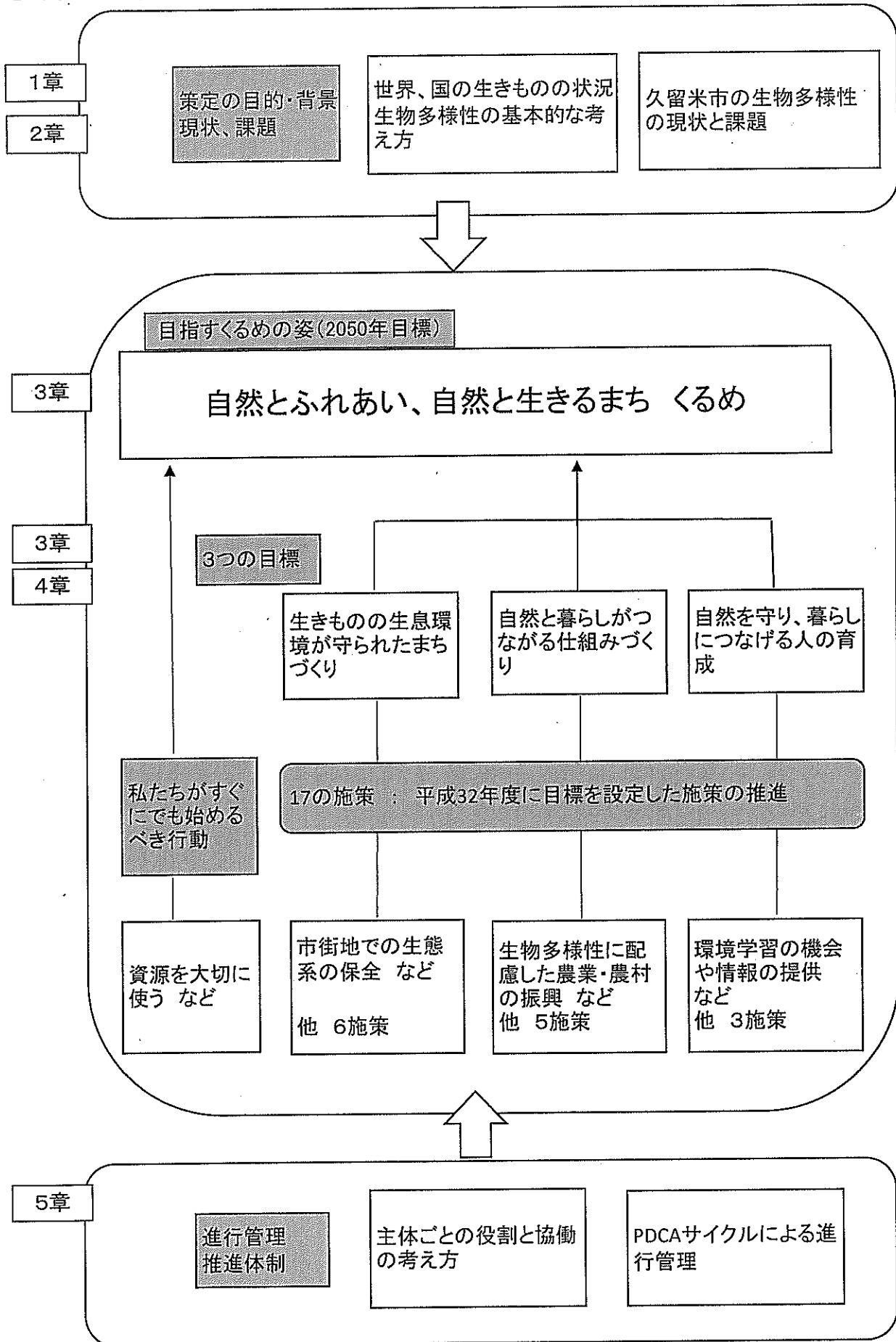
#### ○ コンセプト

- ① 国、県の戦略や、市環境基本計画との整合を図り、2050 年を「目指す社会」とし、2020 年度（平成 32 年度）までを戦略の計画期間とし、生物多様性基本法に規定されている 4 つの事項を盛り込みます。
- ② 久留米市のイメージキャラクターである「くるっば」を、久留米市の水と緑の豊かさの象徴ととらえ、プランの説明や進行役として活用します。
- ③ 生物多様性を社会に浸透させるため、1 章から 3 章までは、小学校高学年がわかるように、難しい表現を減らし、図や写真を多く使用し、将来を担う子供たちが久留米市の現状を理解し、行動を始めるきっかけ作りとなるような内容とします。4 章 5 章は、大人と一緒に学ぶように導き、より多くの人への浸透を図ります。
- ④ 他地域の人が見ても個性がある内容となるよう、久留米市の優れた生態系を有する地域や生きものを紹介し、久留米市の施策を盛り込んだ実効性のある戦略とします。

### 3. スケジュール

11 月にパブリックコメントを実施し、年明けに生物多様性地域戦略検討委員会、福岡県との協議、環境審議会を経て、年度内の策定を目指します。

〇くるめ生きものプラン(仮称)の構成



# くるめ生きものプラン(仮称)案

～久留米市生物多様性地域戦略～

久留米市生物多様性地域戦略検討委員会

久留米市環境部環境保全課



## はじめに

私たちのふるさと久留米市は、東西に約32km、南北に約16kmと長い扇形状を示し、九州一の大河である筑後川の清らかな水と、緑豊かな耳納連山の自然の恵みを受けています。

先人達は、それらの多様な自然とうまく共生しながら、生命を育み、文化を築き、豊かな生活をおくってきましたが、近年では身近に見られたドジョウやメダカなど多くの生きものもめつたに見ることができなくなっています。

久留米市の豊かな自然を守り、次の世代に引き継いでいくことは、今を生きる私たちの責任です。そのためには、自然共生社会「自然とふれあい 自然と生きるまち くるめ」の実現に向け、全ての市民が生物多様性の重要性を理解行動することが必要であることから、このたび「くるめ生きものプラン」を策定しました。

このプランではイメージキャラクターである「くるっぱ」を、水と緑の久留米市の象徴とし、説明や進行に活用し、次代を担う小学校高学年にも分かるように、1章～3章までは難しい表現を減らし、図や写真を使用しながら久留米市の現状と課題を学び、行動を始めるきっかけとなるような内容にしています。また、4章～5章は、保護者など大人の方と一緒に学びながら、より多くの方が生物多様性保全へ取り組みを進める内容としています。

目指すくるめの姿「自然とふれあい、自然と生きるまち くるめ」の実現に向け、市民の皆様、事業者、市民団体など全ての皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

# 自然とふれあい、自然と生きるまち くるめ

久留米の魅力をもっと知ってほしいか～



久留米市のイメージキャラクターのくるっぱだよ。久留米市内を流れる九州一の大河・筑後川生まれのカップだよ。生まれ育ったこの豊かな久留米の自然を、これからも守っていくために何をしていけば良いのか。このプランで一緒に勉強していこう!!

## 目次



### 第1章 生きものが危ない……………1

1. くるめ生きものプランとは…
2. 生きものが姿を消しているよ…
3. 日本では3,597種がピンチ!!
4. 原因のほとんどが人間の暮らし!!
5. 生きものがいなくなると、どうなるのかな?
6. どうしたら生きものを守れるかな?
7. 生物多様性について

### 第2章 久留米市の姿……………7

1. 久留米市ってどんなところ?
  2. 筑後川のめぐみ
  3. 耳納山地のめぐみ
  4. 久留米市の農業
  5. 優れた生態系を有する地域
  6. 久留米市の課題と要因
- コラム(久留米市で見られる生きもの)  
コラム(里地里山ってなんだろう?)

### 第3章 目指すくるめの姿……………16

1. 生きものプランが目指すくるめの姿
2. 生きものプラン長期目標年次
3. 自然とふれあい、自然と生きるまち くるめとは
4. 私たちがすぐにでも始めるべき行動
5. 自然とふれあい、自然と生きるまち くるめの姿

### 第4章 施策の方向性……………20

1. 3つの目標
2. 17の施策
3. 行動施策(主な個別事業)
4. 重点指標
5. くるめ生きものプランの体系図

### 第5章 生きものプランの推進について…26

1. それぞれの役割
2. 生きものプランの進行管理
3. 生きものプランの推進体制



# 1

# 生きものが危ない

生きものが姿を消している現状を一緒に見ていこう。



## 1. くるめ生きものプランとは…

食料や衣服、木材や燃料など、私たちの暮らしは、自然から色々なめぐみを受けることで成り立っています。今、その自然が失われようとしています。

私たちの暮らしや産業活動によって、自然界のバランスが1度崩れてしまうと、簡単にはもとに戻すことはありません。絶滅してしまった生きものが、帰ってくることもありません。

くるめ生きものプランとは、私たち一人ひとりが、自然のことを良く知り上手に付き合いながら、今残っている自然を将来につなげていき、そのうえで失われた自然を取り戻す努力をすることで、自然とふれあい、自然と生きるまちの実現を目指すものです。



生きものを守っていくためには、生きものをよく知る必要があるよ。みんなで、勉強してみよう。

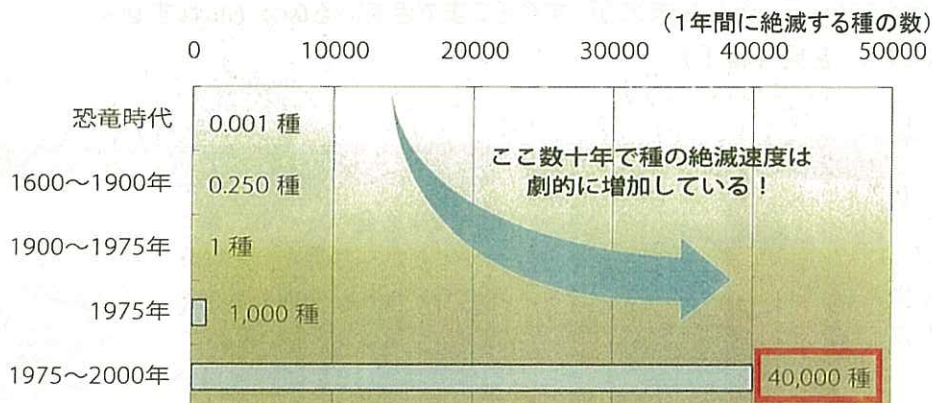
## 2. 生きものが姿を消しているよ…

クジラのような大きな生きものから、目には見えないくらい小さな生きものまで、地球には約3,000万種類の生きものが暮らしています。

しかし、今、たくさんの生きものが絶滅の危機にさらされています。

その数なんと、**1年間に40,000種**

これは、恐竜が絶滅した時代の数を大幅に上回ります。



平成22年度版 生物多様性白書(環境省)

生きものが絶滅するスピードが上がっているよ。日本では、どうなのかな？





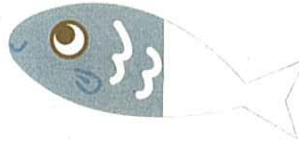
### 3. 日本では3,597種がピンチ！！

今、日本では分かっているだけでも3,597種が絶滅の危機にあります。  
生きものの種類ごとに見てみると…

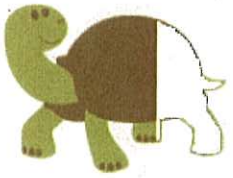
下の生きものを良く見てね。  
少しずつ、姿を消しているのがわかるかな。



ほ乳類  
(クマやウサギなどの仲間)  
のうち  
約21%



魚類のうち  
※汽水・淡水魚に限る  
約42%



は虫類  
(カメやヘビなどの仲間)  
のうち  
約37%



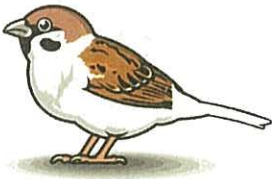
植物のうち  
※維管束植物に限る  
約25%



両生類  
(カエルなどの仲間)  
のうち  
約33%



貝類のうち  
約18%



鳥類のうち  
約14%

身近な生きものに、もう会えなくなる。そんな未来が、すぐそこまできているのかもしれない。  
(久留米市ではどうかな？P11を見てね！)

#### トキ (野生絶滅)

約30年前に日本の野生のトキは絶滅してしまいました。現在は、人工繁殖させたトキを再び野生に戻す取り組みが続けられています。



#### ニホンウナギ (絶滅危惧種)

日本でよく食べられるニホンウナギという種類のウナギは、国内でとれる量が減り、生息数も少なくなってきているため、日本では2013年に絶滅危惧種に指定されました。



出典：環境省「こども環境白書2016」より

どうして、姿を消しているのかな？





## 4. 原因のほとんどが人間の暮らし！！

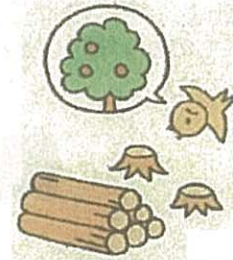
私たちの暮らしは、昔から比べると大変便利になっています。しかし、その一方で、日常生活や事業活動によって、生きものに悪い影響を与えてしまっています。今、生きものは「4つの危機」にさらされており、原因のほとんどは、私たち人間の暮らしです。

これにより、たくさんの生きものが姿を消しています。

### 第1の危機 開発や乱獲

○道路や工場、住宅などを作るために、木を切ったり水辺を埋めたりすることで、生きもののすみかをうばってしまいます。

○過剰な採取や乱獲により、生きものが姿を消しています。

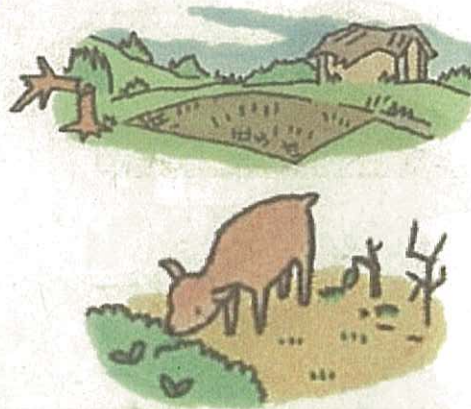


### 第2の危機 自然に対する働きかけの減少

○管理が不足している里地里山が増えています。管理されない里地里山は荒れてしまい、そこをすみかとする生きものが姿を消しています。

※里地里山については、P15を見てね。

○人間が管理しなくなった里地里山では、イノシシやシカなどが増えすぎて、木や草を食べつくして自然をこわし、他の生きもののすみかをうばっています。

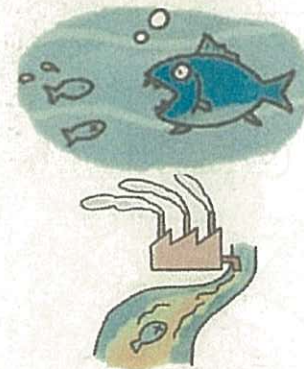


### 第3の危機 外来種や化学物質の持ち込み

○人の手によって、他の地域などから持ち込まれた生きものを外来種といいます。

外来種の中には、その地域にもともといた生きもの（在来種）を食べたり、すみかをうばっている生きものもいます。

○自然界に存在しない化学物質などによって、土壌や大気、河川などが汚染され、生きものが姿を消しています。



### 第4の危機 温暖化などの地球環境の変化

○日常生活や事業活動から排出される二酸化炭素やメタンなどの働きで地球の温度が上昇することを地球温暖化といいます。

温暖化が進むと、花が咲くのが早まったり、木の実がなるのが遅れたりし、花粉を集めるハチや、木の実を食べる鳥に影響を与える可能性があります。

生きものは関わりあいながら生きているので、この小さな変化が、生きもの同士のつながりに狂いを生むかもしれません。



出典：環境省「こども環境白書2016」より

暮らしが便利になった一方で、生きものが姿を消しているんだ。  
このままだと、どうなっちゃうのかな？





## 5. 生きものがいなくなると、どうなるのかな？

自然のなかで、わたしたち人間の生活は成り立っています。

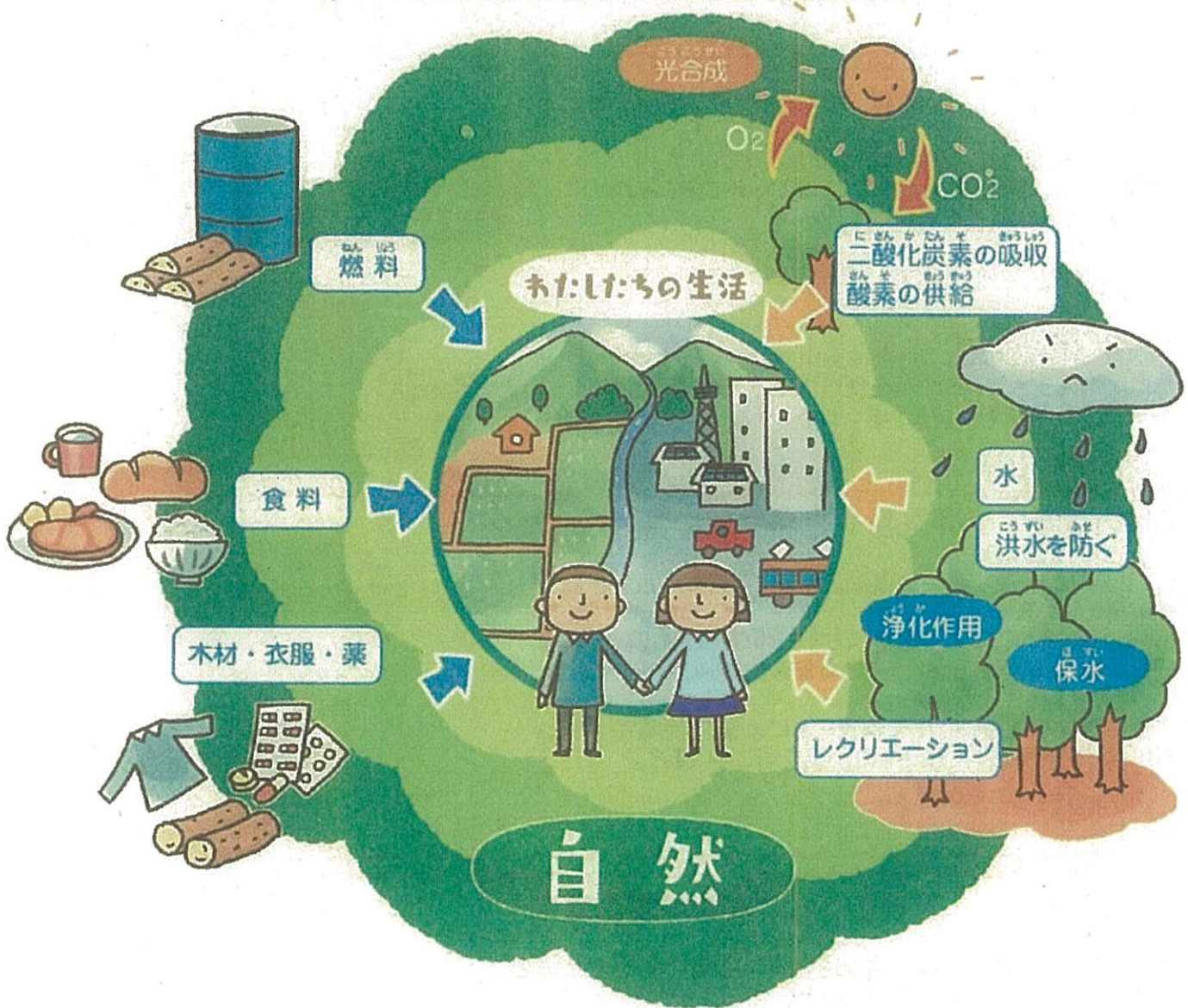
私たちが生きていくうえで大切な、空気や水をうみだしたり、食べ物、衣服、燃料、生活に欠かすことのできない暮らしの基礎のほとんどが、自然からのめぐみです。

また自然は、レクリエーションの場や、心の安らぎを感じられる空間など文化の多様性を支え、洪水を防いだり、災害から私たちの暮らしを守ってくれます。

自然は、いろいろな生きものがいることによって成り立っています。

生きものがいなくなると自然からのめぐみを受けられなくなってしまって、みんな困ってしまうよ。

### わたしたちの生活を支える自然のめぐみ



出典：環境省「こども環境白書2016」より

生きものが少なくなると、自然のバランスが崩れて自然からのめぐみがなくなってしまうかもしれないよ。

久留米名物のラーメンだって、もとは動物や小麦などの生きもののめぐみでできているので食べられなくなるよ。

このようなめぐみのことを、生態系サービスと言うんだ、資料編のP5に詳しく書いているから見てね。





## 6. どうしたら生きものを守れるかな？

生きものを守っていくためには、その生きものがいなくなった理由を知する必要があります。  
生きものがいなくなってしまった理由とは…

それぞれ違います。



クワガタにはクワガタの事情がありますし



カメにはカメの事情があります。

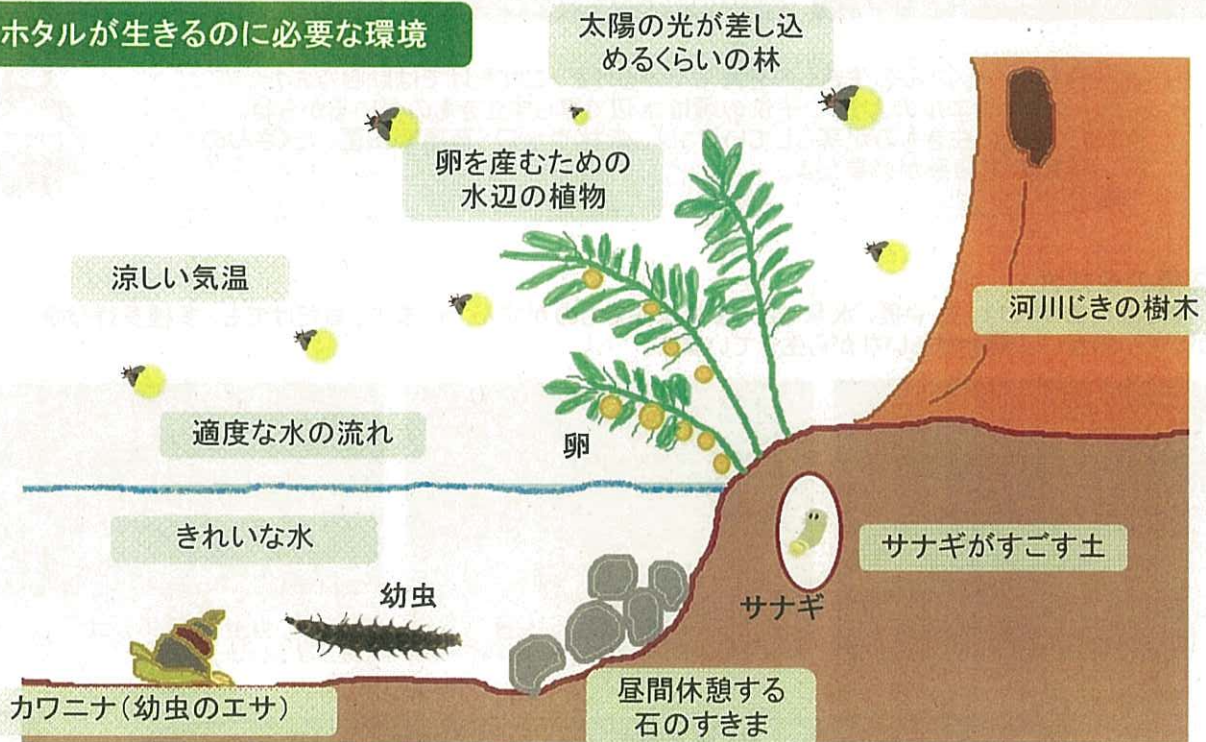


ホタルにだって事情があるかもね。

ホタルの場合はどうだろう。  
一緒に考えてみよう。



### ホタルが生きるのに必要な環境



私たちが、自然からのめぐみを受けて生きているように、  
ホタルも周りの環境に支えられながら生きているんだね。  
どれが欠けても生きていけないよ。



ホタルに限らず、全ての生きものは周りの自然に支えられて生きています。  
この環境が1つでも欠けてしまうと、生きものは姿を消してしまうかもしれません。  
生きものを守っていくためには、この自然界のつながりを深く知る必要があります。

いろいろな生きものがあること、そして、それらの生きものが、「食べる-食べられる」の関係をはじめ、  
複雑に関わりあい、様々な環境に合わせて生活している事を、

せいふつたようせい

難しい言葉で **生物多様性** といいます。



## 7. 生物多様性について

生物多様性には、「生態系・種・遺伝子」という3つのレベルの多様性があります。  
生物多様性が豊かであるには、3つのレベルの多様性が豊かである必要があります。

### ①生態系の多様性

森林には森林の生きものがすんでいて、川には川の生きものがすんでいるように、それぞれが特有の生態系を育てています。草原やクリーク、海や沼地といった、生態系の種類が豊富であれば、種の多様性や遺伝子の多様性が豊かになります。



森林（照葉樹林）



水辺（クリーク）



草原（二次草原）

森林は、たくさんの生きものを育てているけど、これだけでは駄目なんだ。  
トンボやカエルのように、子供の頃は水辺で暮らす生きものがいるからね。  
たくさんの生きものが暮らしていくには、森林や水辺、草原や田園、たくさんの種類の生態系が必要だよ。



### ②種の多様性

例えば川の中には、魚や貝、水草など、多様な生きものがすんでいます。魚だけでも、多種多様な魚がいて、お互いに関わりあいながら生きています。



セボシタビラ



ニッポンバラタナゴ



カゼトゲタナゴ

バッタやカエル、アメンボ、鳥や魚など、いろいろな種類の生きものがいることを、種の多様性が豊かであるというよ。



### ③遺伝子の多様性

人間一人ひとりに個性があるように、他の生きものも、同じ種類で異なる遺伝子を持つことにより個性が生じます。この個性が進化の原動力になり、環境の変化に適応できる可能性が高まります。



同じナミホシテントウでも、少しずつ模様が違うよね。  
この違いが、病気が流行ったときに、その種が絶滅するのを防いでいると言われてるよ。

次の章では、久留米市のことを紹介するよ。

